

JOKATSU+ VOL.3

じょかつプラス



株式会社アイジーコンサルティング
(浜松市/新築設計・施工、不動産、リフォーム事業、耐震補強事業、住宅メンテナンス業)

今年で創業114年を迎える株式会社アイジーコンサルティングは、1996年、井上剛一氏が代表取締役社長に就任してから、創業の原点となっている白蟻防除だけでなく、住宅メンテナンス事業、耐震事業、リフォーム事業、新築事業へと事業領域を拡大。

業績の伸びとともに、人材採用と育成に力を注いでいく中で、法人営業に女性の力を発揮できることがわかり、現在では積極的に新卒の女性営業を採用している。

「知識も経験もない新卒者が、専門的な知識がある工務店やビルダーの経営者に対し提案営業ができるまで多少時間はかかるが、女性の人当たりの良さや気配り、女性視点での提案などのメリットのほうが大きい。」と語る人事の森下課長。

メンテナンス事業部法人課浜松支店の古畑美紗登さん(27歳)も、新卒で入社したお一人、法人営業のリーダーとして活躍している。入社5年目となる彼女は、現在はご結婚し仕事と家庭を両立、若手女性社員のモデルケースの期待を背負う。

新人の頃は、工務店が施工する住宅に対し、シロアリ駆除・定期点検・耐震診断・断熱材等の部材販売を提案するのに、女性で軽く見られることもあり「知識や経験では先輩にかなわない私がどうすれば良いか…」と、何度も上司に相談しながら自分なりに考える日々だったという。お客



メンテナンス事業部法人課浜松支店 古畑 美紗登さん

発行日：2013年12月20日
発行：静岡県 経済産業部 労働政策課
企画・制作：株式会社るるキャリア
〒420-0852 静岡市葵区紺屋町11-1 浮月ビル5階
TEL：054-252-8820 FAX：054-270-6520
URL：http://www.uruoipplus.jp

様の施工住宅の完成見学会のお手伝いをするなど、女性ならではの気配りで接客を手伝い、女性視点での気付きをヒントに提案ツールを作ることで、休眠顧客が再び取引開始。その時に一緒に喜んでくれた上司や先輩という仲間がいたことも、大きな達成感になったという。

「営業企画の仕事も任されることになり、ウェブサイトやメルマガを活用した、個人営業に依存しない営業ツール作りにも携わっている。業務効率化を検討しながら、営業の仕組みをより良くしていきたい。企画・マーケティングの部署を確立させていきたい。"もっと仲間に貢献したい""もっとお客様の役に立ちたい"と素直に口にする、その笑顔はとても印象的で、仕事に対するまっすぐな姿勢が伝わってくる。

【会社概要】株式会社アイジーコンサルティング
代表取締役社長 井上 剛一
所在地：静岡県浜松市中区住吉4-9-5
創業：1899年(明治32年)、創立1975年(昭和50年)
従業員数：202名(男性132名、女性70名)
事業内容：新築設計・施工、不動産仲介及び売買、総合リフォーム事業、耐震補強事業、住宅メンテナンス業
HP：http://www.ig-consulting.co.jp

活躍女子の窓

~いつも前向き、キラキラ笑顔で成長中の活躍女子~

幼い頃からお小遣い帳を管理するのが得意だった石田さん。自分の得意分野を活かした仕事をしたい、日本経済に貢献したいという思いから、細かい気配りや専門的知識が求められる監査法人でご活躍されています。入社2年目の若く熱意あふれる彼女の素顔を見ていきましょう。

~「働き女子しごと塾」への参加動機~

就職で初めて静岡へ来て、働き出した最初の一年は仕事を覚えるのに精一杯だった彼女。そんな彼女はプライベートで同世代の女性と会う機会がなかなかなく、また男性8割、女性2割の会社の中では家事や子育てをしている女性の先輩が少ないため、先の見えない漠然とした不安があった。「結婚や育児も大切にしながら仕事も行う様々な職業の先輩女性の経験談を聞きたい」、「広い考えや知識を身に付け、仕事や友人との時間、プライベートも大切にしていきたい」という思いを胸に参加を希望したと言う。

~仕事を通じての学び~

日々の仕事を通じて学べることはすべて吸収していこうという姿勢をもっている。

まず、入社2年目になり「考えて仕事をする」ということを心がけるようになった。ただ与えられた仕事を機械的にこなすのではなく、先輩やチーム全体がうまく機能するにはどう動けばよいかを考えながら行動をするということだ。それに加え、先輩と積極的にコミュニケーションを取り、意見を仰いで最善策を模索することも欠かせない。その甲斐あって、ようやく上司からお褒めの言葉をいただき、気が利くと言われることが増えてきた。

さらに彼女は、常に前向きな姿勢で仕事に積極的に取り組むように意識している。注意されるという出来事を単に落ち込むだけで終わらせるのではなく、繰り返さないためにはどうしたらよいか、これからの行動を見直すためのチャンスだと考えて、より能力を洗練させる動作へと切り替えることでさらに成長しようと努力している。

~仕事の中でわかった彼女の強み~

仕事を通して彼女は自身の強みも発見している。彼女は5人兄弟の二番目ということもあり、幼いころから姉として姉弟達に見合う最適な役割分担を無意識に考えていた。そのためか、職場でも自然と彼女のリーダーシップ性は発揮され、面倒見のよさや親しみやすさなどからも後輩に慕われている。それに気付いた彼女はその能力をより高めて積極的に職場に応用できるよう、向上心を持ってさらなる一歩を踏み出そうとしているのが感じられた。

ひとつひとつの小さな出来事もすべて自分の力にしていこうと続ける彼女は、お客様から「石田さんに相談してよかった。ありがとう。」と感謝をされるのがやりがいにつながり、その喜びを力にして日々努力している。お客様からの感謝の言葉を受け、職場で必要とされることを認識することで、仕事への意識を高め様々な点から自分を見つめ直し、さらなる高みを目指している彼女にこれからも期待が高まる。



<プロフィール>

- 名前：石田 愛美さん
- 出身地：愛知県
- 会社名：有限責任監査法人トーマツ 静岡事務所
- 仕事内容：専門職(日本公認会計士協会準会員)
- 入社年月：2012年2月
- あなたにとって仕事とは…：日々成長する機会

管理職の虎の巻

「男性脳と女性脳」違いを理解して、部下の心をつかむ!

女性部下と話をしていると「それで、何が言いたいのか?」と思うことはありませんか?それは「男性脳・女性脳」の違いがあり、一般的に女性の脳梁は男性に比べ20%ほど太く、女性脳は右脳でイメージしたことを、すみやかに言語化し次々と結論を出す「実用装置」と言われています。男性だから男性脳、女性だから女性脳とはっきりと分かれるわけではないものの、やはり男女でそれぞれの性にあった思考のパターンに分かれていくようです。

右脳でイメージしたことを 現実に照らして実行するのが得意

指示をする際に、数字データ・文字よりも、図形・フローチャート、写真・絵などの資料を見せて、仕事の目的を話すと、具体的に何をすべきか実行策を自分で考えることができる。イメージできると速やかに言語に変え、すぐに実行できる力がある。

結果より、どう感じたかのプロセスが大切

男性は目標という直ぐに「達成」とか「数値目標」という方向に思考が行く場合が多いが、女性の場合は、売上目標が達成した結果を誉めるより、プロセスを誉めたほうが、モチベーションが上がる傾向がある。男性女性に関わらず、どういう点で承認されたいタイプか、誉める時に部下のタイプを見極めることが大事。

経緯を話したがる、「結論から言う」が苦手

結果より、どう感じたかのプロセスを大事にする女性脳は、結論を言う前に経緯を話したがる。時として話を聞いてあげることも大事だが、結論から言う方が大切ということも理解しているので、結論から話す話し方を指導。

共感してくれる相手に心を開く

会話は共感が何より大切で、共感してくれる相手に好感を持つ。問題解決の議論においても共感しながら進めることで、信頼関係を築くことができる。

整合性のない話でもとにかく良く聴く

男性脳は、とりとめの話に耐性が低いが、女性脳は、とりとめの話に、意味のわからないでも、とにかく話を聞ける力がある。女性チームをまとめるポジショニング配置をすることでチームの力に変える事ができる。

直感でリスク回避をする。

女性は直感を無意識に意味づけて行動していて、家族や仲間の不調にもいち早く気づきリスクを回避していることも多い。

男性脳・女性脳の違いを理解すると、うまく伝わらない、理解できない部下に対し、イライラすることが少なくなると言われています。これは男女の思考の違いだけに限らず、社員一人ひとり価値観の違いも同じです。そのことを理解した上で、部下の一人ひとりのタイプにあわせ、傾聴スタイルやかける言葉を変えてみる。従来の管理職のスタイルを変えてみると、部下が変わる。実感できると思います。

information

~お問い合わせ・お申し込み~
株式会社るるキャリア
TEL: 054-252-8820 Mail: info@uruoipplus.jp

静岡県委託事業 企業の成長は女性が握る! ~事例から学ぶ人材活用と実践的意識改革~

- VOL.2 2014年1/15(水)13:30~16:30
育児休職者のマインドアップと復帰後の戦力化 ~管理職・育休取得者のホンネトーク~
- VOL.3 2014年2/26(水)13:30~16:30
管理職の一言が女性社員のモチベーションを変える! ~成果を出す管理職とは~

静岡県委託事業 女性リーダー研修【全3回】 ~自分らしいリーダー像を創る~

- VOL.1 2014年1/22(水)13:30~17:00
『女性管理職ロールモデルカフェ』 ~女性の視点を活かしたリーダーとは~ 女性管理職によるパネルディスカッション
- VOL.2 2014年2/5(水)13:30~17:00
『伝える力・巻き込む力をつける』 ~相手も主体的になれるコミュニケーション術~
- VOL.3 2014年2/19(水)13:30~17:00
『自分らしいリーダー像を創る』 ~従来の管理職とは違う!自分の強みを活かす~

※終了したセミナーのレポートはHPよりダウンロードできます。
<http://www.uruoipplus.jp/training.html>